

歯科材料9 歯科用研削材料
 一般医療機器 歯科用口腔内清掃キット 70927000

メルサージュ

**【禁忌・禁止】

- **
 **
 ** 1) メルサージュカップ (No. 15 を除く) は、天然ゴムを使用しています。天然ゴムによるアナフィラキシー症状の既往歴がある歯科医療従事者の使用及び患者への使用は禁止すること。
 2) 本材及び本材に使用している成分に対し、発疹、皮膚炎等の既往歴のある患者には使用しないこと。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) ハンドピースメーカーの指示に従って、シャックを確実に奥まで挿入し半チャックでないことを確認すること。
- 2) 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- 3) 無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。
- 4) 高速回転で使用するとペーストが飛び散る恐れがあるので、 $2,000\text{min}^{-1}$ 以下で使用すること。
- 5) ペーストは乾燥すると残渣が落ちにくくなる場合があるので、使用後は速やかに水で洗浄すること。
- 6) ペーストは液成分が分離する可能性があります。品質には問題ありません。
- 7) スクリュータイプのブラシ及びカップは、モーターを左(逆)回転させるとハンドピースから外れるので、必ず右(正)回転で使用すること。
- 8) オートクレーブ、ケミクレーブ又は乾熱滅菌は避けること。
- 9) ブラシについては、プラズマ滅菌は避けること。
- 10) 各種薬液による滅菌については、各薬液メーカーの指示に従って行うこと。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- 1) 天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談するなど適切な措置を施すこと。
 - 2) 本材の使用により、かゆみ、蕁麻疹などのアレルギー性症状が現れた患者には使用を中止し、医師に相談するなど適切な処置を施すこと。
 - 3) 指定の最高許容回転速度を超えて使用しないこと。
- | 最高許容回転速度 |
|------------------------|
| $2,000\text{min}^{-1}$ |
- 4) 塩素系薬剤は使用しないこと。
 - 5) 変形、キレツ、損傷（錆、表面キズ、曲がり、汚損）等のあるものは使用しないこと。
 - 6) 本材を使用して研磨する際には、目の損傷を防ぐために術者及び患者は保護眼鏡等を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。
- ・高温・直射日光を避け、常温・常湿で保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
 住所 〒605-0983
 京都市東山区福稲上高松町 11
 電話番号 075-561-1112

**【形状・構造及び原理等】

** 本材は、研磨ペースト、ブラシ、カップより構成される。

〔構造〕

1) 研磨ペースト

構成	性状・種類	成分
レギュラー	ペースト状 粗粒	パーミス、グリセリン、CMC、パラベン、モノフルオロリン酸ナトリウム、その他
ファイン	ペースト状 細粒	シリカ、グリセリン、CMC、パラベン、モノフルオロリン酸ナトリウム、その他

2) ブラシ、カップ

**【種類】

	種類	識別	作業部材質
ブラシ	CA 用 No. 1, No. 2, No. 3	白色リング (No. 2 を除く)	ナイロン
	スクリュータイプ No. 11, No. 13	—	
ブラシ ソフト	CA 用 No. S1, No. S2 No. S3	ピンク色リング	ナイロン
	スクリュータイプ No. S11, No. S13	二重ライン	
カップ	CA 用 No. 1, No. 2 No. 3, No. 4	—	天然ゴム
	スクリュータイプ No. 12, No. 13, No. 14	—	合成ゴム
	スクリュータイプ No. 15	—	

〔軸部〕

	種類	軸部形式	軸部材質
ブラシ	CA 用	軸部形式 1	真鍮
	スクリュータイプ	No. 1-72UNF	
ブラシ ソフト	CA 用	軸部形式 1	ニッケルメッキ
	スクリュータイプ	No. 1-72UNF	
カップ	CA 用	軸部形式 1	真鍮
	スクリュータイプ	No. 1-72UNF	

【使用目的又は効果】

歯面の研磨、清掃に用いる。

【使用方法等】

〔使用方法〕

- 1) ブラシ、カップを滅菌します。
- 2) ブラシ、カップを歯科用電気エンジン、マイクロモーターまたは、スクリュータイプのプロフィーコントラハンドピースなどに装着します。
- 3) 研磨ペーストをブラシまたはカップに適量塗布（又はペーパーパッドに取り出してから採得）し、 $2,000\text{min}^{-1}$ 以下で歯面研磨を行います。
- 4) ブラシ、カップを再使用する際は速やかに、清掃液、消毒剤を用いて、付着物を洗浄除去した後、滅菌を行います。
 滅菌方法：各種薬液による滅菌を行います。